

平成26年9月29日（月）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成26年度第3回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成26年9月26日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、8件が対応方針（原案）のとおり了承されました。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、
茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、千葉県政記者会、
都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）

企画部技術企画官 まつやま 松山 おさむ 治（内線3126）

企画部 企画課 課長補佐 たかはし 高橋 いわお 岩夫（内線3153）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成26年度第3回）

議事概要

1. 日 時 平成26年9月26日（金）13:30～15:30
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁（東京大学・政策研究大学院大学教授）

[委員]

朝香 博（東京商工会議所地域振興部長）

池邊 このみ（千葉大学大学院園芸学研究科教授）

大野 栄治（名城大学都市情報学部教授）

楓 千里（(株)JTBPブリッシング 執行役員ソリューション事業本部副本部長）

清水 義彦（群馬大学理工学研究院教授）

若松 加寿江（関東学院大学理工学部教授）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

局長 越智、副局長 藤井、総務部長 住本、企画部長 五道、
河川部長 泊、道路企画官 山田、営繕部長 尾崎、用地部長 笹川 他

[東日本高速道路株式会社]

建設・技術本部 調査役 澤田石

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 河川事業5件、道路事業3件の概要説明。

2) 審議

- ・ 事務局より説明された再評価対応方針（原案）は、8件を対応方針（原案）のとおり、了承する。

<評価対象事業>

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針 (原案)	審議結果
河川		荒川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		多摩川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		相模川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		那珂川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		久慈川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
道路	○	一般国道 468 号 首都圏中央 連絡自動車道(五霞~つくば)	関東地方整備局 東日本高速道路(株)	継続	対応方針(原案) のとおり了承
	○	一般国道 468 号 首都圏中央 連絡自動車道(つくば~大栄)	関東地方整備局 東日本高速道路(株)	継続	対応方針(原案) のとおり了承
	○	一般国道 468 号 首都圏中央 連絡自動車道(茂原~木更津)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業